

決算審議

9月定例会において、決算特別委員会を設置し、9月12日から13日までの2日間にわたり決算認定審査を行いました。

◇総括

平成23年度の一般会計及び特別会計の決算総額は、歳入が216億4655万2675円で、前年度比2・4%の増、歳出は204億6086万4223円で前年度比3・8%の増となり、歳入歳出とも前年度より増加しています。

◇一般会計

一般会計の歳入は142億7809万9958円で前年度比1・2%の増、歳出は133億5436万3331円で前年度比1・7%の増となっています。

歳入の財源別内訳では、自主財源が101億3198万6290円で自主財源比率は前年度比0・

3%増の71・0%、依存財源は41億4611万3668円で依存財源比率は29・0%となっています。

一方、歳出の性質別内訳では、義務的経費（人件費・扶助費・公債費）は63億7365万1474円で前年度比2・0%の増、投資的経費は、3億5530万4384円で前年度比0・9%の減となっています。

なお、財政力指数（単年度）については0・96で前年度比0・01ポイント低下しており、昨年度に引き続き普通交付税の交付団体となっています。

◇特別会計

特別会計の歳入は、73億6845万2717円で前年度比5・0%の増、歳出は、71億0650万0892円で前年度比8・1%の増となっています。

一般会計からの繰入金

の総額は、11億5169万9633円で前年度比0・2%の減となっています。

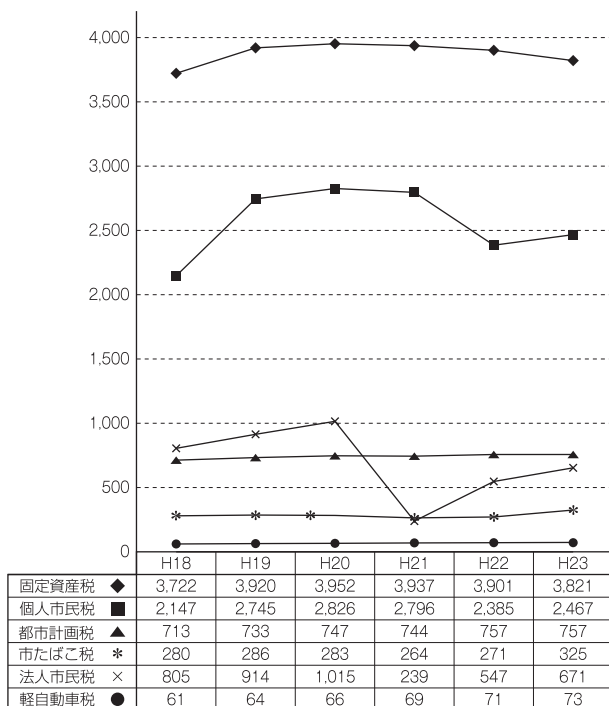
◇公営企業会計（水道事業）

水道事業の総収益は、7億8332万7514円で前年度比0・3%の減、総費用は7億1644万0902円で前年度比0・9%の減となり、収支差引6688万6612円の純利益を計上しています。

平成23年3月11日に発生した東日本大震災、並びに福島第一原子力発電所の事故等の影響により給水量、給水収益は前年度を下回ったものの、承認基本水量を1万6500m³から1万6300m³に変更し、200m³減少させ、約300万円余の費用の削減に努めており、決算状況は良好な状態が保たれています。

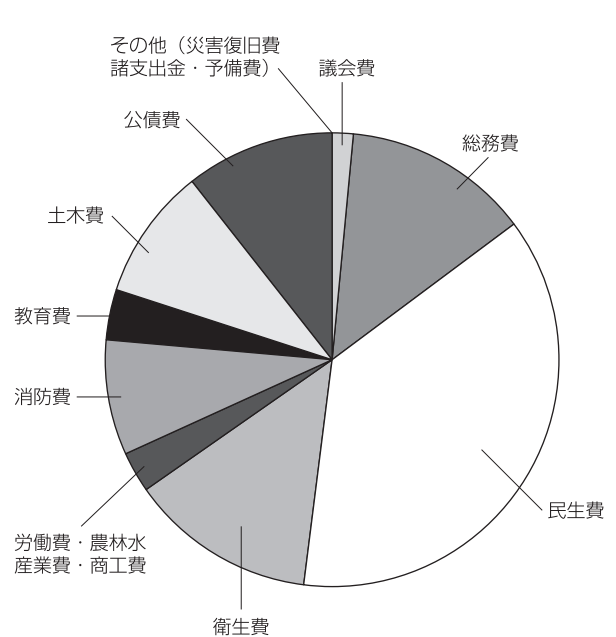
また、配水施設の耐震化についても計画的に進められており、安定した給水に努めています。

● 市税の内訳と推移 ●



※各税の金額単位:百万円 ※出典:高浜市が作成した、各年度の主要施策成果説明書

● 平成23年度 一般会計歳出決算 ●



※ 一般会計の各支出済額を抜粋し、割合で表記しています。
※ 出典:高浜市が作成した、平成23年度高浜市(一般会計・特別会計)決算書